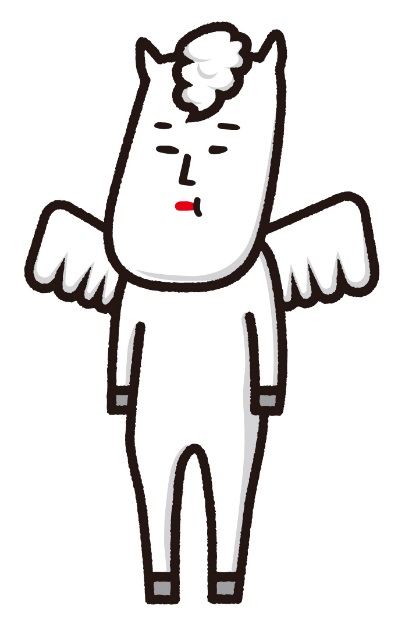
**がいをとするののにする**



284

《　》

１　･････････････････････････････････････････････････････････････････ １

１　の･････････････････････････････････････････････････････１

２　がめる「がいをとするの」･･･････････････････････････　１

２　がいをとするないびのなえ･･･ ３

１　がとするがいのある･････････････････････････････････････････ ３

２　ないのなえ･･･････････････････････････････････ ３

３　のなえ･･･････････････････････････････････････････　４

３　ののための･･･････････････････････････････････････････････　８

４　がいをとするにするの･････････････････････････　８

５　がいのあるのにったの･･･････････････････････････････　８

･････････････････････････････････････････････････････････････････････　 ９

※のについて

　　では、「」のガイドライン（）にじて、しています。

**１**

このは、をとするののにする（2565。「」という。）10１のにより、のはをうにたり、がいをとするのについて、がにするためのをめるものとする。

**１　の**

にするのびに、びとする。

**２　がめるがいをとするの**

（におけるをとするの）

７　（１）は、そのはをうにたり、をとしてでないとないをすることにより、のをしてはならない。

２　は、そのはをうにたり、からに（２）のをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、の、びのにじて、ののについてかつなをしなければならない。

（）

10　のびは、にして、７にするにし、のびのがにするためにな（）をめるようめるものとする。（）

《》

がいをとするには、７１「ない」（によるもの）と２「かつな（「」という。）の」（によるもの）の２がある。

１　「」とは、のやをいう。

２　「」とは、がいのあるにとってはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。

・（やしにくい・や・・のなど）

・（しにくいなど）

・（がいのあるのをしないやなど）

・（がいのあるにする、、ななど）

**２　がいをとするないびのなえ**

は、そのはをうにたっては、のなえをまえて、がいをとしたないにより、がいのあるのをすることのないようにするとともに、のについてをにうものとする。

**１　がとするがいのある**

がい、がい、がい（がいをむ。）のののがい（「がい」という。）のあるであって、がいびによりにはになをけるにある。

これは、がいがはにおいてけるは、にするがいをむ、のがいのみにするものではなく、におけるなとすることによってずるもの、という「モデル」のえをまえたものである。

《》

となるがいのあるは、がいのにられない。

また、がいにえて、、により、にになにかれているがあること、さらに、がいには、でがいのあるとはなるのがあることにする。

**モデルとは**

モデルとは、がいのあるがはにおいてけるのしづらさは、がいやなどのことをしないでられたのみやにがあるとするえ。

　は、がいのあるがはにおいてけるのしづらさは、そののや（がい）にがある（モデル）とえられてきた。このため、がいのあるへのは、こののしづらさのとなるがいをやリハビリによってさせることがであるとし、のなどにしてなやリハビリをけさせることにがかれてきた。

しかし、こうしたは、がいのあるをからするをることへつながり、その、なのみががいのあるのをしないでられてきた。

では、がいのあるをからせず、する（「ソーシャル・インクルージョン」（をもしない）をすことがのになっている。における「」のによってモデルのえがルールとなり、にもこのえがりれられた。

**２　ないのなえ**

がいのあるにして、ななく、がいをとして（３）、・サービスやのを、・などを、がいのないにしてはさないをけることなどによる、がいのあるのをすることをする。

《》

(1) ないとは、ななく、はについてがじがいのないとして、がいのあるをにうこと。

したがって、がいのあるののをし、はするためになのは、ないではない。

(2) 「な」のの

ア　いが、にてなのにわれ、そのにらしてやむをないとえるはなにする。

　ながあるとしたには、がいのあるにそのをするものとし、をるようめることがましい。

イ　なにするかかについては、なをせずになをするなどしてのをなうことなく、のごとに、がいのある、の（：の、の、の）びのはの・・ののにみ、やにじて・にすることがである。

**■ないの**（であり、したにられるものでない。）

１）がいのあるがをするに、のをる。

２）イベントで、いすをしていることをにをする。

３）がいをにをする。

　４）がいをにのをしにする。

　５）がいをにの、の、パンフレットのをむ。

　６）がいをにへのをむ。

７）はの、にではないにもかかわらず、がいがあることをに、のにきいのをめるなどのをけたり、にがないにもかかわらず、きいのをんだりする。

**■ないにはたらない**

１）がいのあるをするい（いわゆる）

２）のによるがいのないとのなるい

３）のになで、プライバシーにしつつがいのあるにがいのをすること。

３「がいをとして」とは、がいをのとすると、がいそのものではないが、いすののや・・ののようながいにするをとするもまれる。

**３　のなえ**

はをうにたり、のにおいて、がいのあるからにのをとしているのの(４)があったにおいて、そのにうがでないときに、がいのあるのをすることとならないよう、をするためのかつなである。

２において、「」は、「がのとのをとしててのをし、はすることをするためのかつなびであって、のにおいてとされるものであり、かつ、をしたはのをさないもの」とされている。

《》

(1) はの・・にらし、とされるでのにするものにられる。

(2) がいのないとのにおいてののをけるためのものである。

(3) はの・・のなにはばない。

(4) がいのや・にじてなり、かつなで、にがなされるものである。

に＜がいのなとの＞（P10～P15）をしたのですること。

(5) するのについては、ともめなコミュニケーションをり、のをたせるようにすることがである。

(6) 「な」のの

なについては、なをせずになをするなどしてのをなうことなく、のごとに、のをし、やにじて・にすることがである。なにたるとしたは、がいのある人にそのをするものとし、をるようめることがましい。（５）

ア はへのの（はの・・をなうかか）

イ の（・、・の）

ウ ・の

４　「の」とは、（をむ。）のほか、、、、のやりサインによる、によるなどのな（をするものをむ。）によりえられるもの。（がいのあるの、・、、コミュニケーションをするがをしてうのもむ。）

５　、「ましい。」としているは、それをしないであっても、にするとされることはないが、（４５８４）のなのをまえ、できるだけりむことがまれることをする。

|  |
| --- |
| **■められるの（・をむ。）**  ３でしたとおり、は、がいのやのがめられるやにじてなり、かつの高いものであるが、としては、のようなものがある。  なお、したについては、３でしたながしないことをとしていること、また、これらはあくまでもであり、されているだけにられるものではないことにするがある。  ※におけるのにたっては、＜がいのあるへののチェックリスト＞（P16～P19）をすること。  **（・）・**  ・のいにかれたパンフレットをってす。パンフレットのをかりやすくえる。  ・のまでののに、がいのあるのにわせたでく、・・のりについて、がいのあるのをく。  ・のやなどでは、でっているを、メモにしてす。  **・・**  ・ゆっくり、に、りしし、がされたことをしながらする。  ・のは、ののでし、わかりやすいでする。  ・ドアのをう、のためのメモをするのをする。  ・がいのにより、にのがあるに、のをにする。  ・によりをさえることがしいがいのあるにし、バインダーののや、がをする。  ・がながいのあるにし、カードをしてをする。  ・がいのあるからをめられた、、みげ、などによるコミュニケーション、かりやすいをってをするのにする。この、にわるのみげについては、にこえないようにする。  ・のがあるには、やといったをう。  ・がながいのあるにし、や、などをいずににする。  ・をじやすいがいのあるからでののしがあり、のがであるは、をし、のくにをさせてのスペースをける。  ・との、のにいることによるにより、がある、がいのあるにし、にじてをする。  ・ってにんでをっているに、ののをたで、このがいのあるのがるまでやをする。  ・をつことがながいのあるにし、ののをたで、きをれえる。  ・ができないに、やりでの、やをしてのがかする。  **の・**  ・がいのあるがせできるよう、にえてファックスやＥメールアドレスをする。  ・くにするのうち、がいのあるにするものについては、データの、コードのはするのをう。  ・がいのあるへののにして、やけやすいについてする。  ・がいのあるにをする、かりやすいようににふりがなをふるとともに、なはけ、やをってにかりやすくする。  ・のにたり、をながらをくことがなはにがいのあるやがいのあるにし、ゆっくり、なをがけるなどのをう。  ・のにたり、がのがいのにったサポートをう、なでのをう。  ・はをうにおいて、にるがられることをに、がいのあるのをするのをめる。  ・ののにおいて、がいのあるのがまれる、、がいとされていないをがいのにする。  ・をにいへする。  ・がいのあるに、スクリーン、、がよくえるように、スクリーンにいをする。  ・がいのあるにを事前送付する際は、みげソフトにできるようデータ（テキスト）でする。  **のイベント**  ・には、いすのやのなをしてもらうをける。  ・スロープ、エレベーターやがいトイレがあるでする。  ・いすがくにあるでする。  ・をとし、がいのがされるには、しくはをなりする。  ・をるは、にじてテキストデータをったり、をする。  ・にるについて、のがなは、ののにするなどしていく。  ・いすをするなどがなのための（3.5ｍ）のを、のやスロープからできるだけいにする。  ・いすをするがしやすいカウンターやにのないスペースをする。  ・にるにたり、いすをするからをめられた、スロープのまでする。はのをするスロープをする。  の：スロープをできない、でちげる。  **の**  ・やがした、でのをくことがしいがいのあるにし、きのボードをいて、かりやすくしをる。 |

**３　ののための**

ひとりががいのあるにしてにし、また、がいのあるびそのそののからのににするためには、の、のの、がいやそのにじたにするをめることがである。

そのため、はをするためのなえにするによりをめるとに、「あいサポート」（６）のあいサポーターやがいのにする、の、がいのあるとすることができるイベントににするようめる。

**４　がいをとするにする談制の**

がいをとするにするがいのあるびそのそのからのにしにするため、のとおりをする。

・がいにするをにする。

・は、がいのあるの、、にする。は、、、ファックス、メールのほか、がいのあるがとコミュニケーションをるにとなるなをなでして、ににじる。

・は、のプライバシーにしつつをし、でする。

・は、がにできるようにするため、からのにじるとともに、にじて、とのをう。

**５　がいのあるのにったの**

は、にがいのあるのにち、がいのによってけてられることなく、のとをしいながらするのにけにりむものとする。

１　このは、28４１日からする。

２　このは、がにづきするのにするやがいをとしたにするをまえ、があるとめるときは、のしをうこととする。

６　「あいサポート」とは、もが、ながいの、がいのあるへのな、がいのにかかわらずにきるのありなどをして、がいのあるにしてちょっとしたけやをすることにより、がいのあるがらしやすい（）をのとにつくっていく。

○ Ｐ９…にけたれ

○ Ｐ10…がいのなとの

○ Ｐ16…がいのあるへののチェックリスト

○ Ｐ20…（4584）（）

○ Ｐ20…をとするののにする（2565）

**にけたれ**

がいをとするのにけては、のようなれのでんできています。

○2007(19)９、に。

○、がされ、2014(26)１20に。

○５「び」で、のを。

○ののにする。

○2011(23)７。

○がいのをす。

○４「の」で、をとしたの、ののためのについて。

○2013(25)６。2016（28）４。

○４「の」のをしたもの。

○７に、におけるないの、のを。

○10に。

＜がいのなとの＞

がい

１　な

ア　らかのによってにがいがあることで、くえないとえづらいとがあります。

イ　えづらいのには、がよくわからない、がまぶしい、いところでえにくい、えるがい、のがわかりにくいなどのがあります。

２　の

　　ア　にふれず、からをかけましょう

イ　「あちら、こちら」などのをわず、「30センチ」「で３の」などにしましょう。

・がい

１　な

　　ア　がいには、などがほとんどこえないやこえにくいのがいます。また、やでこえなくなったのがいます。

　　イ　がいはきくつにけられます。つはやがいなど、をすることやながなのがいと、もうつはのがいやなど、きりのやにはがなく、やだけがうまくできないのがいがあります。

２　の

ア　のがでないと、をえることができないがありますので、（：、、、、、）をしましょう。

イ　やがわりにくいのでパソコン、メール、ファクシミリ、、パネル、メモなどをじたをえましょう。

ウ　にがいのあるへのは、つひとつのをくことがです。わかったふりをせず、きちんとをしましょう。

ろう

１　な

ア　とのにがいがあることを「ろう」といいます。

ろうは、きくけて、の4 つのタイプがあります。

イ　ろう　くえず、くこえない

ウ　　　くえず、しこえる

エ　ろう　しえて、くこえない

オ　　しえて、しこえる

２　の

ア　やが、のひらにをいたり、など、それぞれにあったコミュニケーションをみすとをしています。

イ　しかけるには、まずにそっとをれてしかけましょう。がえるもいます。

１　な

ア　などによるのあるいはや、のなどにをけたり、のなどによってじる・にあるマヒやなどにより、くことやのちびなどのやのがになります。

イ　やでにをけたには、のやのなどをうこともあります。のでもマヒ・・ジストロフィーなどでにがいがおよぶものをがいといいます。

２　の

ア　っていそうなときは、さりげなくをかけ、どんなけがかにたずねましょう。

イ　がうまくせないにして、どもにするようなしをしないようにしましょう。

ウ　きりにくいときは、わかったふりをせず、きちんとをしましょう。

がい

１　な

ア　からわかりにくく、りからされにくいため、やバスのにりにくいなど、ストレスをけやすいにあります。

イ　がいのあるだけでなく、がしているため、がし、れやすいです。いをったり、っているなどのをうがされます。

ウ　がいのはこういったことが、にあらわれます。やがかず、トラブルになるもあります。

２　の

ア　がいのやはです。からはわかりにくく、りからされずしんでいるがいることをしましょう。

がい

１　な

ア　のがいとのがいなどがしているもいがいです。

イ　でをおくることはであり、でをけたり、などにしたりしてしています。のきやのえでをえますが、しているでないとしにくいです。

２　の

ア　いすやストレッチャーでのにがいりそうなときには、しているにをかけてみましょう。

イ　がうまくできないこともいので、なをけるをしましょう。

がい

１　な

ア　になんらかのでながにしていないであることびへのにがあることをいいます。

イ　なは、「ことばをう」「する」「なことをえる」などにしがかかります。

ウ　また、のをすぐえることや、とのやりとりにすばやくすることがながあります。しかし、のやによって、していけるをっています。

２　の

ア　「にす」「ひとりをう」「じをりす」などコミュニケーションがうまくとれません。そのようなは、ができるように、ゆっくりなでしかけましょう。

イ　「でもる」「 がてもけない」「 がりてもにる」などがわからない、けをめることができないがあります。そのようなは、やさしくをかけであることをらせましょう。

がい

１　な

ア　はまだよくわかっていませんが、のりによるもので、どんなにがいがあるか、どのなのかはによってです。りからされにくいがいですが、いからがられ、なやがわれることがです。

２　の

ア　わかりやすくしをすことで、やることができたり、めてのことにりむときのがなくなったりします。

イ　しだけではなく、でてわかるようにえることがきなけになることがあります。

ウ　がいがあるためなことを「なぜできないのか」「けているのではないか」とられるのはつらいことです。

「どうすればできるのか」「どうすればえるのか」というでえてなしましょう。

がい

１　な

　　ア　やがい（うつやがい）などのがい（）では、や、やイライラ、うつ、れやすさ、がめられます。

イ　これらのは、をすることやをすることによりしていき、をれるようにしていきます。

２　の

ア　なましは、のなストレスとなることがあります。

イ　のみをくき、ストレスをすることもです。

ウ　でも、のペースにわせたきができるようしてください。

エ　、がしやすいよう、のサポートがです。

１　な

ア　は、あるやプロセスにしていがじ、にをきたすほどしているにもかかわらず、そのをやめたくてもやめられないをいいます。

イ　アルコール・などのにする「」のほか、ギャンブルなどにする「プロセス」があります。いずれのも、、にが及びますが、のは、にもダメージをもたらします。

２　の

ア　は、にやをすれば、それだけにつながりやすいです。がわれるサインをさず、がをめたがらないは、まずやのがにき、をにげることがです。

イ　やのでは、のにしている、とののためのグループをしているところもあります。

てんかん

１　な

ア　ののがにしすぎるために、「てんかん」がりしおきるです。のあるいはがけいれんしたり、まただけがわれるなどはです。

イ　ではなく、どのでもられるなで、やによってのくはコントロールできます。

２　の

ア　がこったら、まず、あわてずにりましょう。

イ　まわりのができることは、をける、ににりう、のをくわしくておくなどです。

ウ　やってはいけないことは、にハンカチなどのをれる、けいれんをめようとをさえる、くをそうとしてすることなどです。

１　な

ア　によるやなど、がをけることによってじるの々ながいのことをいいます。

イ　のがあるタイプ、のがあるタイプ、のがあるタイプ、があるタイプなどのタイプがあり、これらのはりからきにくく、また、もがついていないことがあります。わかりにくいがいであり、のだとされることもいです。

２　の

ア　なことはメモをとるようにしたり、えたいことをにえ、そのができているかどうかしましょう。

１　な

ア　は、、であり、かつをすれがなくないで、がにわたり、になのみならずにしくをするためにのがく、またにものきいです。

２　の

ア　はがいつするかわからないです。のや、もです。「のある」とレッテルをってやをたないようにしましょう。

イ　はにがるというものではありませんが、のにより、くのはにをみ、し、することでしたをつことができます。その

をするためにも、にするがです。

ウ　のあるも、とのをしています。

々のによりのやするがなりますので、それにじたやきなどのがです。

１　な

ア　とは、のではなく、のとなるによりなど

がし、にがているです。

イ　のがいのに、・（BPSD）とばれる（、、、、など）があります。

２　の

ア　のや、い、のをつとしてし、できないことではなく、できることにをけて、がするをにかしながら、のでのなじみのらしやなじみのができるようします。

イ　にいてにしていくことができるよう、さなをじたときにやかになにできるようにしましょう。

ウ　BPSD にはらかのがあり、そのからのメッセージとしてくことがであり、BPSD のとして、さまざまな、・、な・ケア、やリズムのれなどにもをけることがです。

（あいサポーターテキストから）

**＜がいのあるへののチェックリスト＞**

１　(・)・

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
|  | のいにかれたパンフレットをってしていますか。 |
| パンフレットのをかりやすくえていますか。 |
| のまでののに、がいのあるのにわせたでいたり、・・のりについて、がいのあるのをいたりしていますか。 |
| のやなどで、でうを、メモにしてしていますか。 |

２　・・

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
|  | ゆっくり、に、りしし、がされたことをしながらしていますか。 |
| のはののでしたり、わかりやすいでしていますか。 |
| ドアのがなにをっていますか。 |
| には、にのできるようメモをえていますか。 |
| かけは、のでなくにしていますか。 |
| がいのにより、にのがあるに、のをにしていますか。 |
| によりをさえることがしいがいのあるにし、バインダーののや、によるをしていますか。 |
| がながいのあるにし、カードをしてをしていますか。 |
| がいのあるからをめられた、、みげ、などによるコミュニケーション、かりやすいをってをするのにしていますか。 |
| のがあるには、やといったを行っていますか。 |
| がながいのあるにし、や、などをいずににしていますか。 |
| をじやすいがいのあるからでののしがあり、のがである、がいのあるにをし、のくにをさせてのスペースをけていますか。 |
| との、のにいることによるにより、がある、がいのあるにのし、にじてをしていますか。 |
| ってにんでをっているに、ののをたで、このがいのあるのがるまでやをしていますか。 |
|  | をつことがながいのあるにし、ののをたで、きをれえていますか。 |
| がい | ができないに、やりでの、やをしてののがかしていますか。 |
|  | いすをするには、かがんでがうさでしていますか。 |

３　の・

　〈なをするまでのなれ〉

　①がいのあるをとしてを・する、のがいを

②なののとのの（をむ）

③の

　をできないは、をがいのあるににする。

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
| がい | せできるよう、にえてファックスやＥメールアドレスをしていますか。 |
| がい | くにするのうち、がいのあるにするものについては、データの、コードのはするのをしていますか。※ |
| でをするは、22ポイントとしていますか。 |
| にのをうは、をけやすいようしていますか。  けやすい：と、となど  けにくい：と、となど |
| がい | がいのあるにをする、かりやすいようににふりがなをふるとともに、なはけ、やをってにかりやすくしていますか。 |

※コード、シールびのについては、へください。

４

　〈なをするまでのなれ〉

　①のなのの（など、できるだけにする。）

②なののとのの（を）

③の

　をできないは、をがいのあるににする。

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
|  | をけるに「がいのあるで、のがなには、そのをまでください。」などのがありますか。 |
| のにたり、をながらをくことがなはにがいのあるやがいのあるにし、ゆっくり、なをがけるなどのをっていますか。 |
| のにたり、がのがいのにったサポートをう、なでのをっていますか。 |
| はをうにおいて、にるがられることをに、がいのあるのをするのをめていますか。 |
| ののにおいて、がいのあるのがまれる、、がいとされていないをがいのにしていますか。 |
| をにいへしていますか。 |
| がい | スクリーン、、がよく見えるように、スクリーンにいをしていますか。 |
| がい | をするは、みげソフトにできるようデータ（テキスト）でしていますか。 |

５　のイベント

　〈なをするまでのなれ〉

　　①スロープやがいトイレ、バリアフリーにしたの

　　②のなの（により、できるだけにする。）

　　③なののとのの（をむ）

④の

　をできないは、をがいのあるににする。

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
|  | には、いすのやのなをしてもらうをけていますか。 |
|  | には、スロープ、エレベーターやがいトイレがありますか。 |
| には、いすがくにありますか。 |
| がい | をとし、がいののされるには、やをしていますか。※ |
| においてびの配置を求められた場合、なりやかにしていますか。※ |
| がい | をるは、にじてテキストデータをったり、のをしていますか。 |

※のコーディネートについては、へください。

６

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
|  | にるについて、のがなは、ののにするなどしていますか。 |
|  | いすをするなどがなのための（3.5ｍ）のを、のやスロープからできるだけいにしていますか。 |
| いすをするのにのないスペースをしていますか。  （ましいは80㎝、は90㎝） |
| カウンターはいすがるスペースをしていますか。（ましいさは70～75㎝） |
| にるにたり、いすをするからをめられた、スロープのまでしていますか。 |
| のをするスロープをしていますか。 |
| スロープをできない、でちげるのがかしていますか。 |

７　の

|  |  |
| --- | --- |
| がい | の |
| がい | やがした、でのをくことがしいがいのあるにし、書のボードをいて、かりやすくししていますか。 |

**○（4584）（）**

（）

２ 　このにおいて、のにげるのは、それぞれにめるところによる。

　　、、（をむ。）そのののの（「」とする。）があるであつて、びによりに又はになをけるにあるものをいう。

　　があるにとつてはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。

（の）

４　も、にして、をとして、することそののをするをしてはならない。

２　のは、それをとしているがにし、かつ、そのにうがでないときは、それをることによってのにすることとならないよう、そのについてかつながされなければならない。

３

**○をとするののにする（2565）**

（）

１　このは、（）のなにのっとり、てのが、でないとしく、をするとしてそのがんぜられ、そのにふさわしいをされるをすることを踏まえ、をとするののにするな、びにおけるをとするをするためのをめることにより、をとするのをし、もっててのが、のによってけてられることなく、にとをしいながらするのにすることをとする。

（）

２　このにおいて、のにげるのは、それぞれにめるところによる。

　　、、（をむ。）そのののの（「」とする。）があるであって、びによりにはになをけるにあるものをいう。

　　があるにとってはをむでとなるようなにおける、、、そののものをいう。

　　の、、（（）ののをけるのするをく。、においてじ。）びをいう。

　の　にげるをいう。

イ　のにづきにかれる（をく。）びののにかれる

ロ　、びに（）びにする（これらののうちのでめるがかれるにあっては、でめるをく。）

ハ　（）にする（ホのでめるがかれるにあっては、でめるをく。）

ニ　びびに（）のびにび（においてするをむ。）のので、でめるもの

ホ　ののびののので、でめるもの

ヘ

　　にげるをいう。

イ　（（）にするをいう。ロにおいてじ。）

ロ　によりにされた、のによりのをもってされた（をく。）はのによりされ、かつ、そのにしのをするのうち、でめるもの

　　（）にする（にげるをうものをく。）をいう。

　　そののをう（、、びをく。）をいう。

（びの）

３　びは、こののにのっとり、をとするののにしてなをし、びこれをしなければならない。

（の）

４　は、にするをするでをとするのがであることにみ、をとするののにするようめなければならない。

（ののについてのかつなにするの）

５　びは、ののについてのかつなをにうため、らするののびの、にするそののなのにめなければならない。

　をとするののにする

６　は、をとするののにするをかつにするため、をとするののにする（「」という。）をめなければならない。

２　は、にげるについてめるものとする。

　をとするののにするにするな

　がずべきをとするをするためのにするな

　がずべきをとするをするためのにするな

　そのをとするののにするにする

３　は、のをし、のをめなければならない。

４　は、のをしようとするときは、あらかじめ、そのののをさせるためになをずるとともに、のをかなければならない。

５　は、のによるのがあったときは、なく、をしなければならない。

６　のは、のについてする。

　びにおけるをとするをするための

（におけるをとするの）

７　は、そのはをうにたり、をとしてでないとないをすることにより、のをしてはならない。

２　は、そのはをうにたり、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、の、びのにじて、ののについてかつなをしなければならない。

（におけるをとするの）

８　は、そのをうにたり、をとしてでないとないをすることにより、のをしてはならない。

２　は、そのをうにたり、からにのをとしているののがあったにおいて、そのにうがでないときは、のをすることとならないよう、の、びのにじて、ののについてかつなをするようにめなければならない。

（）

９　ののびは、にして、にするにし、のびのがにするためにな（このびにおいて「」という。）をめるものとする。

２　ののびは、をめようとするときは、あらかじめ、そのののをさせるためになをじなければならない。

３　ののびは、をめたときは、なく、これをしなければならない。

４　のは、のについてする。

（）

10　のびは、にして、にするにし、のびのがにするためにな（このびにおいて「」という。）をめるようめるものとする。

２　のびは、をめようとするときは、あらかじめ、そのののをさせるためになをずるようめなければならない。

３　のびは、をめたときは、なく、これをするようめなければならない。

４　は、のびによるのにしなければならない。

５　のは、のについてする。

（のための）

11　は、にして、にするにし、がにするためにな（「」という。）をめるものとする。

２　からまでのは、についてする。

（のびに、び）

12　は、ののにし、にがあるとめるときは、にめるについて、にし、をめ、は、しくはをすることができる。

（によるにする）

13　びがとしてのでにしてうをとするをするためのについては、ののにする（）のめるところによる。

　をとするをするための

（びののためのの）

14　びは、びそのそののからのをとするにするににずるとともに、をとするにするのはをることができるようなのをるものとする。

（）

15　びは、をとするのについてのとをめるとともに、に、をとするのをげているのをるため、なをうものとする。

（の、び）

16　は、をとするをするためのにするよう、におけるをとするびそののためのにするの、びをうものとする。

（）

17　びのであって、、、そのののとにするのにするもの（このびにおいて「」という。）は、のにおいてがうをとするにするびにるをまえたをとするをするためのをかつに行うため、によりされる（「」という。）をすることができる。

２　のによりをするびのは、があるとめるときは、ににげるをとしてえることができる。

　（）にするそのの

　そのびのがとめる

（の）

18　は、のをするため、なをするとともに、からのびにるをまえたをとするをするためのにするをうものとする。

２　びの（において「」という。）は、ののにづき、にるをまえたをとするをするためのをうものとする。

３　は、にするのびをうためがあるとめるとき、はがうびにるをまえたをとするをするためのにしのからがあったにおいてがあるとめるときは、にし、をったびにるにするの、のそののなをめることができる。

４　のは、をするにおいてする。

５　がされたときは、は、でめるところにより、そのをしなければならない。

（）

19　のにするはのにしていたは、ななく、のにしてりたをらしてはならない。

（のめる）

20　にめるもののほか、のびにしなは、がめる。

（）

21　このにおけるは、のとなるのをするはとする。

（がする）

22　にするのにするは、でめるところにより、のそののがうこととすることができる。

（の）

23　こののによりのにするは、でめるところにより、そののにすることができる。

（への）

24　このにめるもののほか、このののためなは、でめる。

25　のにしたは、のはのにする。

26　のによるをせず、はのをしたは、のにする。

（）

１　このは、日からする。ただし、からまでのは、のからする。

（にする）

２　は、こののにおいても、ののにより、をめることができる。このにおいて、は、こののにおいても、ののにより、これをすることができる。

２　のによりめられたは、このののにおいてのによりめられたものとみなす。

（にする）

３　ののびは、こののにおいても、ののにより、をめ、これをすることができる。

２　のによりめられたは、このののにおいてのによりめられたものとみなす。

（にする）

４　のびは、こののにおいても、ののにより、をめ、これをすることができる。

２　のによりめられたは、このののにおいてのによりめられたものとみなす。

（にする）

５　は、こののにおいても、ののにより、をめ、これをすることができる。

２　のによりめられたは、このののにおいてのによりめられたものとみなす。

（への）

　このにするもののほか、こののにしなは、でめる。

（）

７　は、こののをしたにおいて、にするののについてのかつなのりそのこのののについてをえ、があるとめるときは、そのにじてのしをうものとする。

（の）

８　のをのようにする。

にのをえる。

　をとするののにする（）のによりそのにさせられたをすること。

（の）

９　のをのようにする。

のにのをえる。

　をとするののにする（をとするののにする（）にするものをいう。）のびにすること。